



ちえのわ

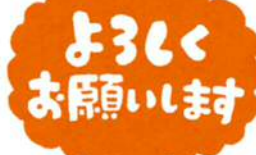
市社協に熊本学園大学のソーシャルワーク実習生が来た〜

熊本市社会福祉協議会は熊本学園大学のソーシャルワーク実習生を毎年受入れています。本所〜中央区事務所から北区介護保険事業所 養護老人ホーム「愉和荘」等の市社協の様々な事業が実習対象です。実習期間中（8/18〜9/17）には地域に出向くこともあるかと思いますので、皆様どうぞよろしくお願い致します。

(☑市役所 2F 生活自立支援センターにて、左より秋田芹南さん、金子淳美さん、米津凧紗さんです。3人で頑張ってます👏)



【令和2年度ソーシャルワーク実習報告📖】



昨年は8/18〜9/18までの23日間と11/16〜12/2までの12日間、学園大より5名が実習に来ました。実習は感染予防に努めながら、災害ボランティアセンターの運営について被災地に出向いての実習や、校区社会福祉協議会行動計画の策定に関する会議にも参加しました。また、総合相談センターと生活自立支援センターでは、新型コロナの影響により生活に不安のある方、熊本地震からの生活再建など、様々な事情を抱える相談者に対してのケースに触れる中で、支援者として大切なことは何か、学生と共に、私たち職員も改めて振り返る機会となりました。



①実習生から〜M・Yさん



23日間、熊本市社協での実習を通して業務内容だけではなく居宅訪問なども同行させて頂いた事で、支援者に求められる視点や支援体制づくりの重要性を実感しました。また要支援者へのサポートだけではなく地域福祉活動やボランティア活動運営にも力を入れている団体であることを知りました。私は、社会福祉士として利用者の立場に立つことは勿論ですが、市民が主体となった支援体制を創造するサポートを行っていきたく今回の実習を通して抱きました。



②中村瞳子さん

初めて経験する福祉の現場は、自分の想像もつかない事ばかりで新たな学びと驚きの毎日でした。熊本市社協の行っている活動、職員の皆様の業務は多岐に渡っており、地域住民の方々への支援を行っていることを具体的によく学ぶことが出来ました。この実習は自分にとって非常に勉強になる日々であり、とても充実した1ヶ月を過ごすことが出来ました。この経験を糧にして今後の勉強を頑張りたいと思います。ありがとうございました。



※本紙「ちえのわ」は熊本市社会福祉協議会 中央区事務所の手作り情報誌です。中央区事務所にもあります。また熊本市社会福祉協議会のホームページ内でもご覧いただけます。福祉の話題等ありましたら上記中央区事務所に教えて頂くと幸いです。

